



須坂市立小山小学校だより

令和5年12月25日

橋の子だより

橋の木のように 深く根を張り 幹太く 枝葉豊かな人

No.8 文責：教頭

須坂市立小山小学校

「橋の木のように 深く根を張り 幹太く 枝葉豊かな人」(12月25日終業式 校長先生のお話より)

8月22日から始まった二学期は85日間ありました。その中で、150周年記念音楽会・記念式典、遠足、社会見学、マラソン記録会がありました。6年生は修学旅行や親善音楽会、後期児童会があり、卒業に向けて力をつけていきました。

二学期始業式では、校長先生から「勉強・運動、生活すべてのことを探究して実りのある二学期に」してほしいというお話をしました。小山小学校は、探究して実りのある二学期になったでしょうか？二学期を小山小学校が今年大事にしている「学び合い」「響き合い」「鍛え合い」の3つの視点で振り返ってみましょう。

学び合い

(考えることを楽しむ授業づくり)



学び合いでは、二学期、考えることを楽しむ授業がたくさん行われました。

6年生の英語授業に須坂高校生にきてもらって交流活動をしたり、5,6年生は台湾や韓国の小学生と交流をしたりするなど、英語学習が充実しました。また、どの学年も臥竜公園で様々な学習ができました。2西と5西は共同でゲームをプログラミングし、長野市の川中島小学校と交流しています。全校では算数の授業を県内の先生方に参観してもらい、「分からないな」「どうして」と言いながら考え合うみなさんの取組にお褒めの言葉をたくさんいただきました。

小山小学校では、みんなで学び合う授業がどんどん増えてきています。

響き合い

(多様性を包み込む学びの環境づくり)



響き合いでも、たくさんのよさが見られました。

授業では、お互いの考えを聴き合う関係が見られました。学年の違うお友だちとの様々な交流活動を通して、学年を越えて仲良しになることができました。

児童会のあいさつ運動を中心に、あいさつの声がたくさん聞かれるようになりました。遠足、社会見学、修学旅行等の行事を通してたくさんのことを学び、心を豊かにしてきました。

南組さんは、季節ごとに様々な活動や話し合いを行いながら一回りも二回りも成長しましたね。

小山小学校は、一人一人が大切にされる学校になってきています。

鍛え合い

(失敗を恐れず挑戦できる環境づくり)



鍛え合いでも、みなさんは心と体をしっかりと鍛えてくれました。

児童会が中心になって、150周年記念音楽会、記念式典を見事に成功させてくれました。とちのこタイムをはじめ、たくさんのイベントも企画してくれました。児童会の呼びかけにより、今、はたらく時間は一学期に比べすごく静かに集中して取り組んでくれています。

学年ごとのマラソン大会でもお互い励まし合いながら、一人一人臥竜公園内を走りることができました。休み時間もみなさんは思いっきりグラウンドで遊んでいます。失敗を恐れず何にでも挑戦する小山っ子に育っています。

学校自己評価(みなさんのかいとう)

【よく当てはまる、だいたい当てはまる】

①学び合い(まなびあい)

- 「授業では、自らの課題を設定し、自分で考える」80%
- ・授業では、自分でめあてをもつて取り組める…86%↑
- ・授業は分かりやすい…91%↑
- ・授業では、自分や友だちの考えを伝えあったり聞きあったりしている…94%↑

②響き合い(ひびきあい)

- 「学校が楽しい」90%
- ・毎日、楽しく学校生活を送っている…94%↑

③鍛え合い(きたえあい)

- 「難しいことでも、失敗を恐れず挑戦できる」80%
- ・むずかしいことでも、しっばいを恐れないで挑戦している…89%↑

昨年も、お話ししましたが、正月の正という字について、相田みつをさんがこんなことを言っています。辞書で正の字を調べるとき、何辺で引くと思いますか。

漢和辞典ではね、「止」(とめへん)というへんで引くんですよ。〈正〉というのはね、「一に止まる」ということです。「一を守る」それが正。

それでは一とはなんでしょう。

- 一とは原点、
- 一とは自分、
- 一とはこのわたしです。

そうすると、お正月とは、「自分が自分の原点に立ち帰る月、それが正月です。つまり、自分が自分になる月、それが正月です」と言っています。

さてもう一つ。一に止まると書いて正でした。では、止まるの下に少ないと書くとどんな字になるでしょう。

そう、「歩く」です。「歩くとは」止まることが少ないということです。漢字の成り立ちは、左右の足跡の形からできているそうですが、どんなに遠くても右、左、右、左と一步一步、確実に前に歩いていけば必ずその目的地に近づいていきます。目標に置き換えれば、どんな高い目標でも必ず近づいていくということです。

元旦の日には、12月までの自分を振り返り、自分をしっかり見つめ、新しい年の目標を決めましょう。そして、新たな一步をスタートさせましょう。三学期の始業式でみなさんの新しい年の目標を聞かせてください。

やくそく

1月9日は、
3学期始業式です。
みんな、元気な顔で
会いましょう。

よいお正月を
お迎えください



先日行った学校評価アンケートでみなさんはどう回答したのか、結果を見てみましょう。

(←結果をご覧ください)

目標を全て上回りました。先生方とみなさんと創り上げてきた成果です。素晴らしいと思います。「学校が楽しい」については、100%になればいいなと思います。そのためにもうすればよいか、校長先生もこれからしっかり考えていきたいと思っています。

さて、いよいよ明日から、年末年始のお休みになります。

正月の正

辞書で引くとすると「何へん」で引くと思いますか？

一 + 止
いち とめる

〈正〉という字は、「一に止まる」ということです。「一を守る」それが〈正〉です。

正月の正

一とはなんでしょう。

一とは原点、
一とは自分、
一とはこのわたしです。

止 + 少 = 歩

・止まることが少ないということ
・左、右、左と一步一步、確実に前に歩いていけば、どんな高い目標でも必ず近づいていく

<保護者・地域の皆様へ>

6年生の合奏「Sing Sing Sing」が長野県合奏コンクールにおいて最優秀賞を受賞いたしました。また、5年東組が優良賞、5年西組が優良賞を受賞しました。

二学期を無事終えることができるのも、保護者・地域の皆様のお支えがあってこそです。心より感謝申し上げます。

